

生活支援団体「助け合い栗田」の 内閣府「社会参加章」受章について

内閣府「社会参加章」とは

長寿社会において、高齢者が積極的な地域社会活動や社会参加活動を行っている事

例を全国に紹介することを目的に内閣府が表章するものです。



令和5年度は、推薦された66団体の活動の中から42団体の活動が選定され、そのう

ちの1団体に市内粟田地域で活動する生活支援団体「助け合い粟田」が選ばれました。



17	神奈川県 横須賀市	たまけあいあわた 助け合い粟田	横須賀市粟田地域で活動している住民有志の生活支援団体。「できることを、できるときに、少しでも手助けになればOK」をモットーに、福祉の心をもって、助け合うことを目的に活動している。家事支援や宅内外の作業などの日常の困りごとに対する支援に加え、組織内に「福祉・介護支援グループ」を立ち上げ、福祉・介護・育児に関する相談支援や介護保険・障害福祉サービスの手続代行も行っている。令和5年4月で活動歴が15年となる市内でも有数のベテラン団体で、市主催の団体学習会への登壇や他団体からの活動に関する相談に応じるなど、横須賀市の支え合い活動の推進に大きく貢献している。
----	--------------	--------------------	---